

提案団体名: セコム医療システム株式会社

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートアイランドの実現に資する技術と実績等

技術の分野

(1) - 1 遠隔医療に関連するソリューション

■セコム遠隔診療支援プラットフォーム

生体データを常時リアルタイムに収集・蓄積し、医師や看護師が遠隔から状態を確認できます。機能にはオートアラート、ビデオ通話、トレンドグラフ表示、連携機関との情報共有があり『在宅診療医の負担軽減や診療の質向上』に貢献することを目指しています。オンライン診療にも活用できます。
 ※1総務省「令和元年オンライン診療の普及促進に向けたモデル構築にかかる調査研究」の実証フィールド2(徳之島)で利用されています。



※2国土交通省「令和2年度 スマートアイランド推進実証調査」の実施地域である三重県鳥羽市の鳥羽市離島4島の診療所および本土の鳥羽市立診療所3施設の計7診療所に、クラウド型電子カルテと遠隔診療支援プラットフォームを導入し、7診療所にてオンライングループ診療が行える環境を整備し、その有効性等を評価・検証しています。

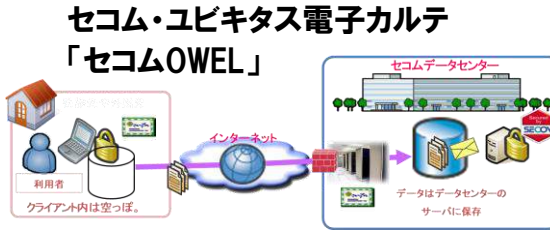
※3「ウイルス感染症の陽性後隔離中の入院患者に対するリアルタイムバイタルサインモニタリングを備えた遠隔診療支援システムの実証研究」が新型コロナウイルスへ対応する取り組みとして、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の「ウイルス等感染症対策技術開発事業」に採択されました。(令和2年度)

下記のうち、該当するものを○で囲んでください。

- 交通・モビリティ
- 物流産業
- 担い手確保・人材育成
- 健康・医療
- 教育
- 観光
- 環境
- エネルギー
- 防災
- その他

■セコム・クラウド型電子カルテ

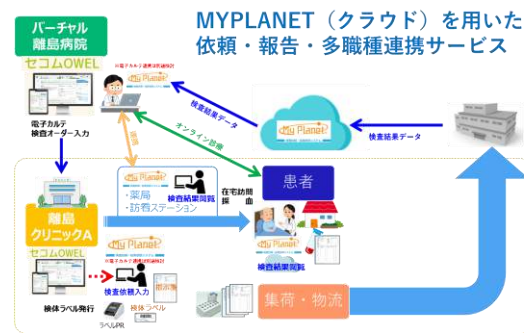
クラウド型なのでインターネット環境さえあれば、どこからでも利用できます。データはすべてセコムのデータセンターで安全に保管されるので、クライアントPCを紛失してもデータの外部漏洩の危険がありません。医事システムと連携できます。



※クラウド型電子カルテ国内件数シェアNO.1です。(富士経済2019年調査)

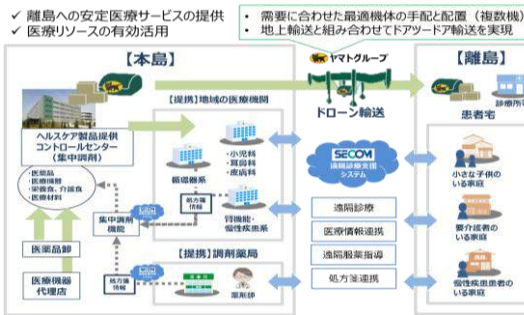
■SRL・MYPLANET (クラウド)

オンライン診療時に医師がクラウドシステムMYPLANETを用いて検査依頼を行い、離島にお住いの患者さん宅に看護師が訪問し、採血・検査を実施します。検査の結果はMYPLANETでどこからでも検査結果閲覧ができ、多職種による連携が可能です。



■ヤマトグループ・ドローン輸送による医療提供サービス

離島への安定した医療サービスの提供には、医薬品、医療材料、検査検体など本島と離島との輸送が重要です。ヤマトの配送拠点からドローンを飛ばし、離島の診療所や患者宅に医薬品や医療機器を含むヘルスケア関連製品をまとめて輸送します。また、ドローン輸送と地上輸送を連動させることで、ドアツードア輸送を実現します。



- ✓ 離島への安定医療サービスの提供
- ✓ 医療リソースの有効活用
- 需要に合わせた最適機体の手配と配置 (複数機)
- 地上輸送と組み合わせてドアツードア輸送を実現

(1) - 2 高齢者見守りに関連するソリューション

■まごチャンネルwith SECOM

- ・「たのしい、みまもり」をコンセプトに、高齢者と家族が楽しみながらコミュニケーションできる、新しい見守りサービス。
- ・家族がアプリから送信した動画等を、高齢者が自宅のテレビで視聴できる。
- ・家族がアプリで高齢者宅の温湿度等を確認できる（緩やかな見守り）。

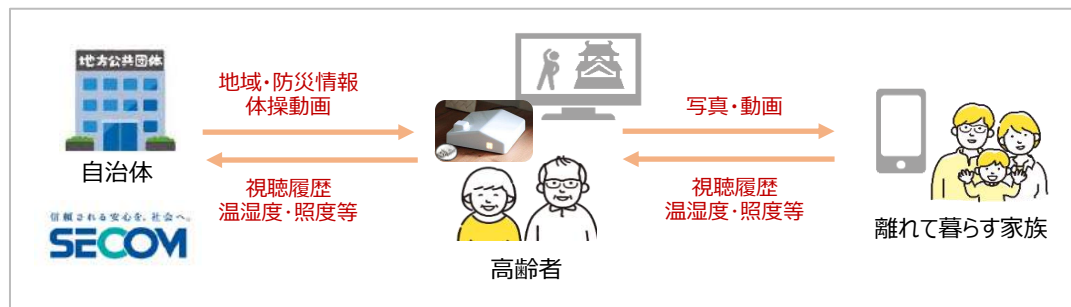


まごチャンネルwith SECOM

※(株)チカクと協働開発

<活用実績>

「自治体とセコムが地域に住む高齢者へ、地域・防災情報や熱中症注意喚起情報、体操動画などを配信する」取り組みを実施（2021年 兵庫県たつの市にて10世帯を対象に実施）。



■コミュニケーションロボットを活用した「コミュニケーションサービス」

- ・コミュニケーションロボットを活用して、高齢者とセコムが「つながる」サービス。
- ・セコムが定期的な声かけや注意喚起、情報配信を行い、高齢者も簡単なボタン操作で、応答することができる。
- ・離れて暮らす家族がアプリで、高齢者とセコムのやり取りを確認できる。

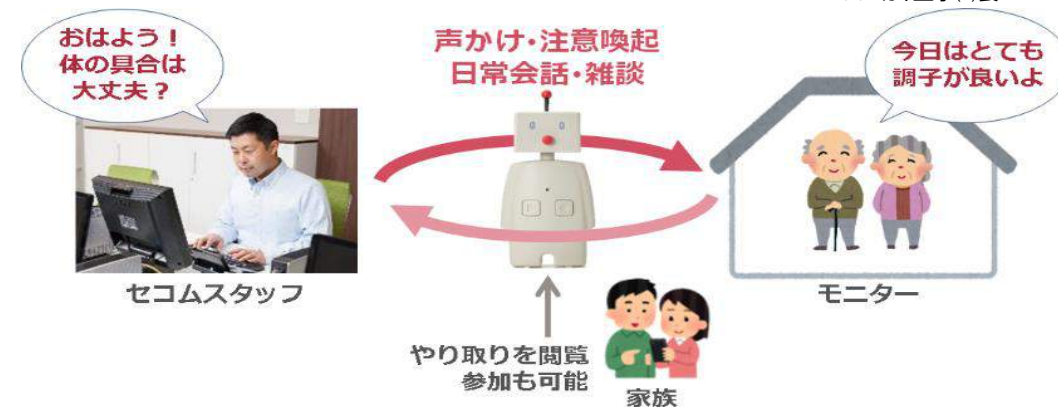
<活動実績>

- ・延べ数百世帯の高齢者宅へ実証実験中。高い評価をいただく。
- ・鉄道会社や自治体との協働実績あり。



コミュニケーションロボットBOCCO

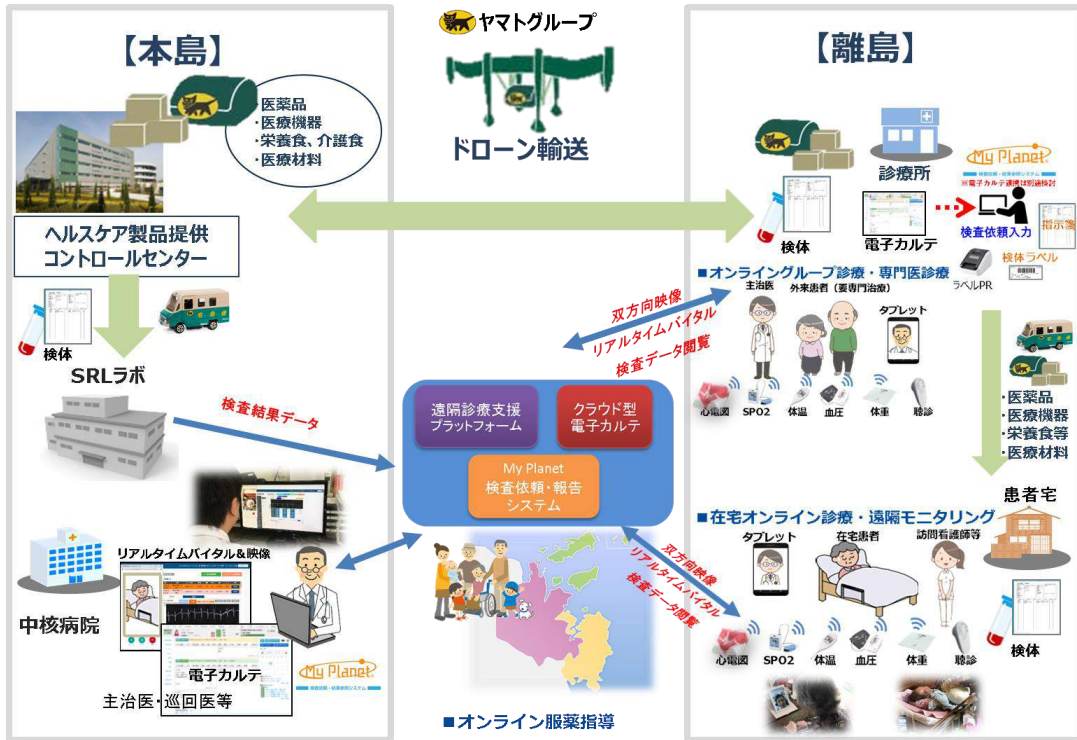
※ユカイ工学(株)製



(2) (1)の技術を用いて解決する離島の課題のイメージ

(2) - 1 遠隔医療の構築

「最後まで自宅で過ごしたい」という島民の願いに応えるため、自治体と協力して、限られた医療拠点および人材を効果的に機能させる遠隔診療ネットワークを構築するとともに、医薬品や検査検体等のドローン輸送を実現します。これにより島が抱える様々な医療課題の解決を図り、本土と同じ専門医療を受診でき、安心して生活できる環境を実現します。



(2) - 2 高齢者の見守り

超高齢化社会のなかで、離島の高齢化率が上がっており、高齢者と地域のつながりの希薄化、独居高齢者の増加に伴う孤独、孤立という課題があります。また、新型コロナウイルス感染症の拡大で、高齢者が自宅にこもりがちになることによるフレイルなどの活力低下や、ご家族と会えないことなどによる心理的な影響も心配されています。そこでIoTやコミュニケーションロボットという新しい技術を活用することで「たのしい、みまもり」や高齢者のQOL向上・孤独の解消を目指します。



GOOD DESIGN AWARD
BOCCO
※ユカイ工学(株)製



まごチャンネルwith SECOM
※(株)チカクと協働開発

ますます高齢化の進む社会。
多様化する未来の
新たな安心を創造します。

(3) その他

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

※参考資料がある場合は適宜添付をお願いします。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
セコム医療システム株式会社 運営監理部	森川 大輔	03-5775-8030	da-morikawa@secom.co.jp
セコム医療システム株式会社 企画本部	寺井 聡史	03-5775-8180	sa-terai@secom.co.jp

補足資料

遠隔診療支援システム セコムVitalook

クラウド型電子カルテ セコムOWEL

遠隔診療支援プラットフォーム

セコムバイタルック

セコムVitalook

のご提案

セコムVitalookとは…

生体データを常時リアルタイムに収集・蓄積し、医師や看護師が遠隔から状態を確認できます。
 機能には自動お知らせ、ビデオ通話、目的に沿ったデータ表示、連携機関との情報共有があり
 『在宅診療医の負担軽減や診療の質向上』に貢献することを目指しています。



1 生体データを常時リアルタイムでデータセンターへ収集・蓄積

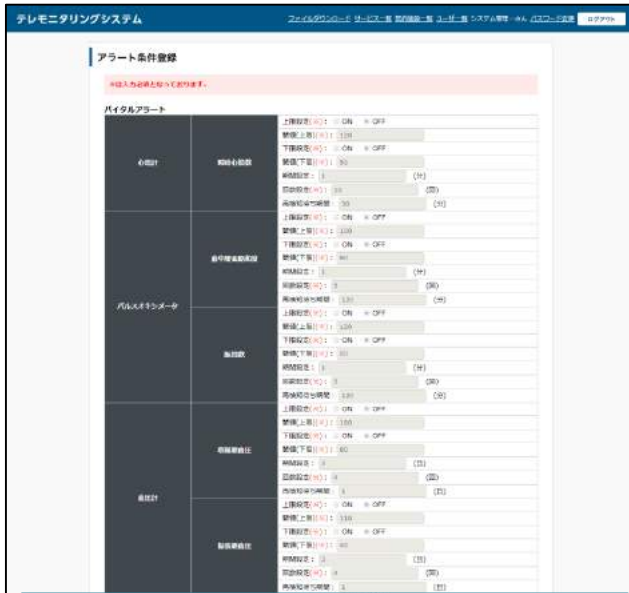
測定機器	測定項目
A. 心電計 	心電図（受信側でRR間隔、心拍数を計算）
B. シートセンサー 	呼吸数、心拍数（参考）、離床検知
C. パルスオキシメーター 	動脈血酸素飽和度、脈拍数
D. 血圧計 	拡張期血圧、収縮期血圧、脈拍数
E. 体温計 （腋窩、赤外線） 	体温
F. 体重計 	体重
G. 聴診器 	聴診音（心音、肺音、等） ※ビデオ通話時に使用します。
H. 外部カメラ 	咽頭、皮膚、内耳、等 ※ビデオ通話時に使用します。

■ 測定機器の組み合わせは自由に選択可能。体重計以外は医療機器認証を取得。

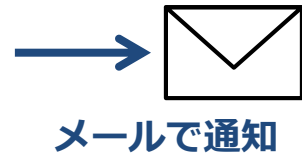
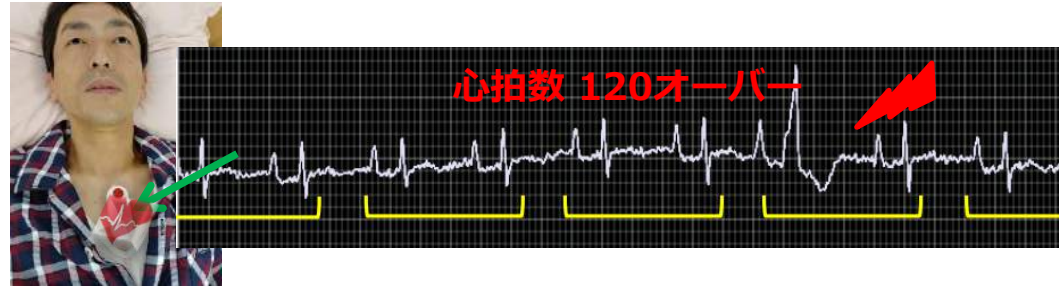
2 患者ごとの閾値で自動お知らせ

- 生体データに関する「バイタルお知らせ機能」とスマートフォンの電池残量などの「端末状態お知らせ機能」をご提供
- 指定したメールへお知らせ

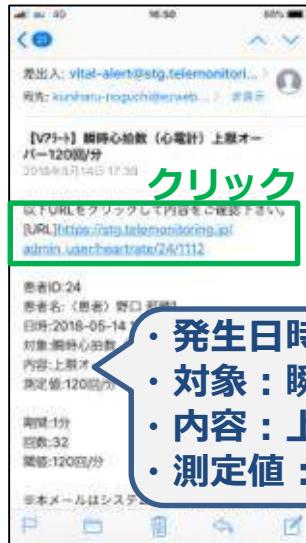
【お知らせ設定画面】



- ① 【閾値】
上限値と下限値を設定
- ② 【期間設定】
指定期間内に閾値を超えた値をカウント
- ③ 【回数設定】
閾値を超えた値を指定期間でカウント
- ④ 【再検知待ち時間】
次のアラート検知するまでの期間を指定



【メール画面】



- ・ 発生日時
- ・ 対象：瞬時心拍数
- ・ 内容：上限オーバー
- ・ 測定値：120回/分

【Webアプリ画面】



3 自動応答機能付きのビデオ通話

- 患者端末の自動応答機能で、迅速に状況を把握
- 生体データ表示と組み合わせたビデオ通話でより正確な症状の把握を実現



患者宅



【シーン1】
お知らせ発生時の状態把握に

自動応答で迅速に状況を把握
(ビデオ通話)



契約医療機関



異常検知



【シーン2】
寝たきりの患者様の見守り

背面カメラで“そっと”状況を把握
(ビデオモニタ・環境音確認・声かけ・照明)



異常検知
見守り確認

- 患者・ご家族が患者端末を操作して、写真や動画・コメントを記録し、医療者と共有することも可能

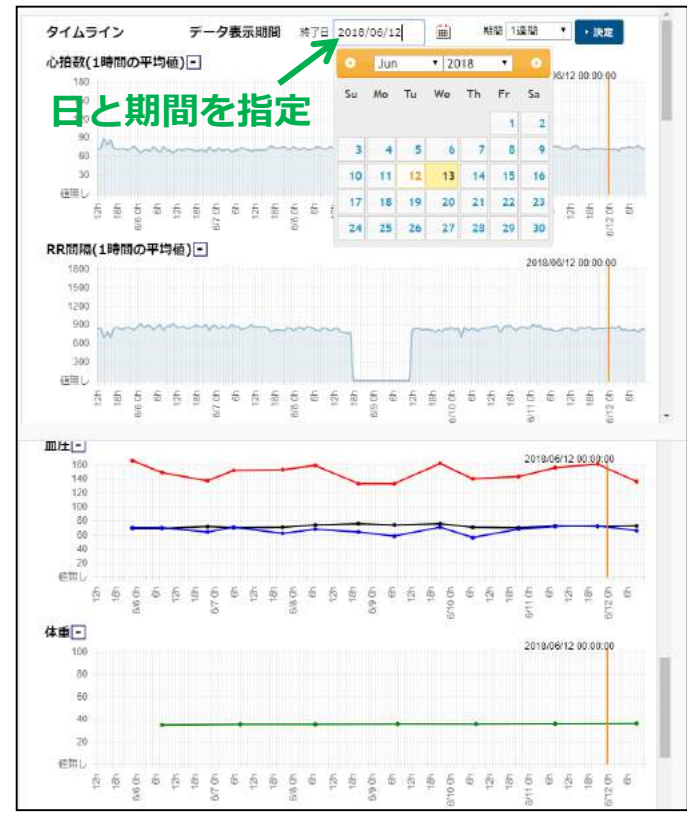
4 目的に沿ったデータ表示

- リアルタイムモードと履歴モード（お知らせ発生時／指定日）をご提供
 - 履歴モード（指定日）の表示期間は、1日／2日／1週間／2週間の指定が可能
- 【1. リアルタイムモード】 【2. 1. 履歴モード（お知らせ発生時）】 【2. 1. 履歴モード（指定日）】

患者さまからの
 問い合わせ時や
 看取り時期の把握に

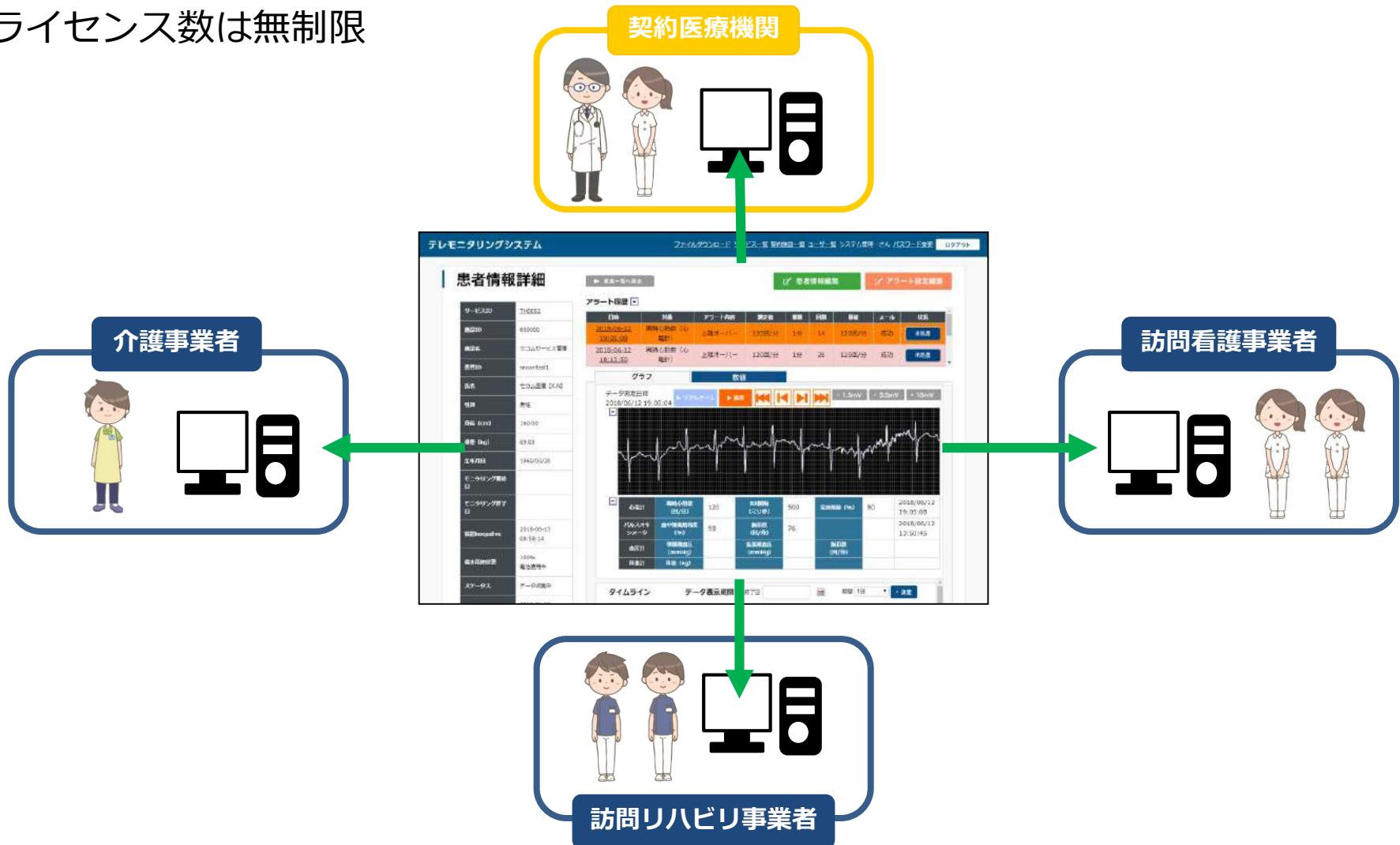
お知らせ発生時の
 状態把握に

終夜の検査や
 訪問日の間の状態把握に



5 連携機関との情報共有が可能

- 患者ごとに情報共有先（連携機関）の変更が可能
- 連携機関への生体データの共有や自動お知らせ機能の設定が可能
- ライセンス数は無制限



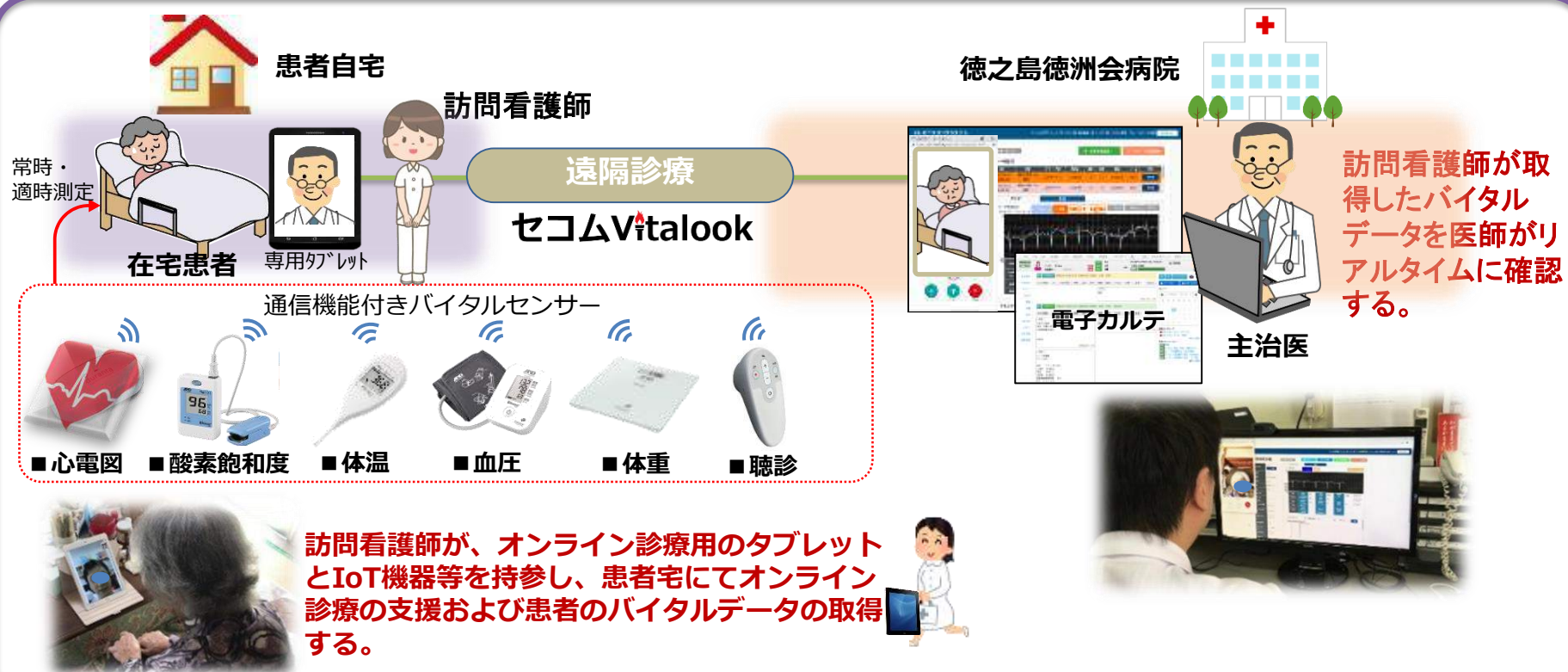
セコムVitalookの活用事例①

令和元年度総務省事業 オンライン診療の普及促進に向けたモデル構築 訪問看護師等の支援による在宅オンライン診療

実証フィールド： 鹿児島県大島郡徳之島町、伊仙町、天城町(代表団体：徳之島徳洲会病院)

<成果概要>

- 訪問看護師がオンライン診療時にバイタルデータの測定サポートや、患者の様子を確認し医師に要点を伝えること等により、スムーズな診察が実現でき、対面診療に近づくことが分かった。
- 高血圧で脳出血のおそれのある患者に対して、血圧と心電図を測定することで効果的な診察を行うことができる等、オンライン診療へのバイタルデータを効果的に活用できることが分かった。
- オンライン診療システムと電子カルテの連携で、医師の負担軽減等につながることが分かった。



セコムVitalookの活用事例②

AMED令和2年度 ウイルス等感染症対策技術開発事業

COVID-19感染患者の診療に携わる医療従事者の感染リスク低減の為に、リアルタイムバイタルモニタリングとオンライン診療システムの活用

概要

病院の新型コロナウイルス等重症感染症隔離病棟において、医療従事者の感染リスク低減の為に、リアルタイムバイタルモニタリング（酸素飽和度、心電図、血圧、体温）に加えビデオ通話・聴診等の機能を備えたセコムVitalookを活用したところ、医師の患者接触回数を7割削減、感染防止用防護具の使用5割削減できた。



■ 遠隔聴診の実施例



専用タブレットに接続するワイヤレス電子聴診器

隔離病棟内では電子聴診器は看護師が操作。医師がスタッフステーションで指示する。



医師はスタッフステーションからビデオ電話で診療を行う。ヘッドホンを付けて遠隔聴診も可能。

セコムVitalookの活用事例③

令和2年度国交省事業 スマートアイランド推進実証調査

バーチャル鳥羽離島病院実証プロジェクト

目指す姿・期待する効果

- ICTを活用して複数の離島が連携した、効率的な診療体制を構築
鳥羽市内4離島と本土側診療所の医療資源の効率的活用とコスト負担改善のため、グループ診療と多職種連携、オンライン診療を組み合わせた「バーチャル鳥羽離島病院構想」の実現を目指す。

- 島に医師が不在時でも対応可能な安心できる「離島」での生活を確保

オンライン診療により、島に医師が不在時にも繋がることができ、島民の不安軽減と医療の質の維持を可能とすることで、持続可能な安心できる「離島」での暮らしを確保する。

また、将来的には医療の他に薬剤師や介護等の分野でも導入を目指す。

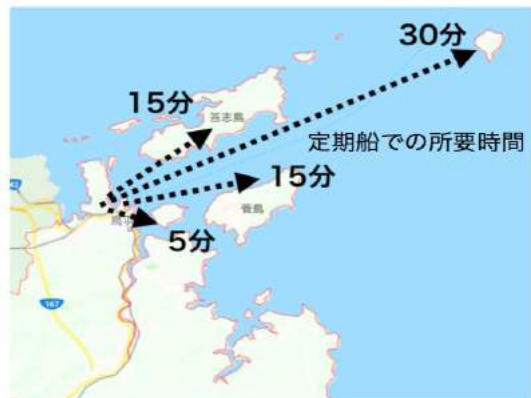
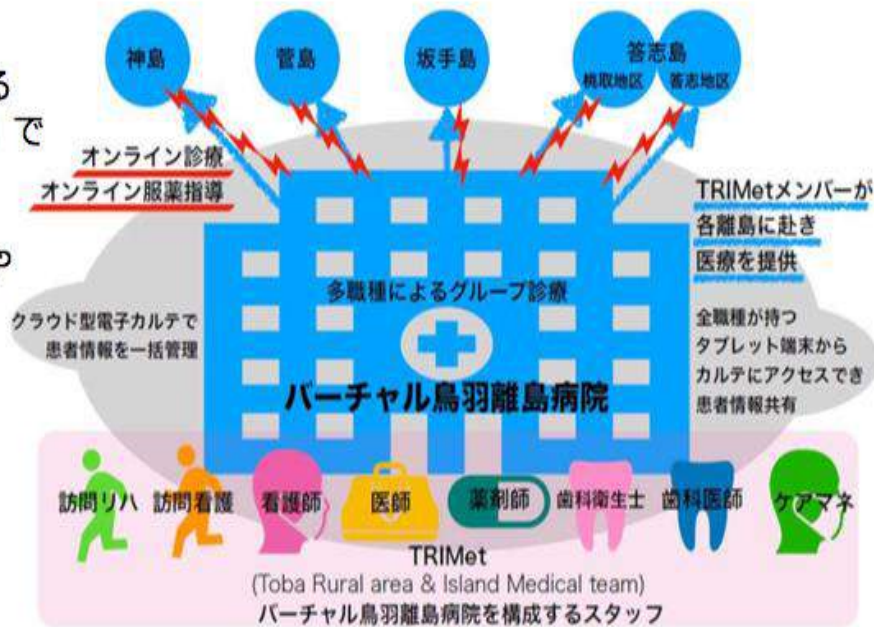


図1 鳥羽市の4離島



図2 鳥羽の離島人口推移 (年度)

バーチャル鳥羽離島病院実証プロジェクト セコムVitalook活用例

夜間オンライン診療の様子

患者自宅 (P with N)

(D)

夜間診療所

項目	数値	単位	基準値
心電計	98	拍動数 (b/min)	60-100
パルスオキシメータ	98	酸素飽和度 (%)	95-100
血圧計	118	収縮期血圧 (mmHg)	90-120
体温計	37.3	体温 (℃)	36.0-37.5
体重計		体重 (kg)	
マイドクターウォッチ		活動量 (MET/分)	
		歩数 (歩)	
		蓄電池残量 (%)	

夜間緊急時の対応

患者宅に、Vitalook機器セットをもった看護師が訪問し、バイタルサイン計測機器を取り付けて血圧などを計測する。

看護師から連絡をもらった後30分ほどかけて鳥羽市内の休日・夜間診療所まで行き、そこで診察を開始する必要があった。

バイタルサインはVitalookの機器をつけ計測すると、即時に医師側のタブレット端末にデータが反映される。

医師側のiPadの画面

バイタルサインの変化があれば医師側から話かけられる

そっと見守っています。

見守りVitalookの様子

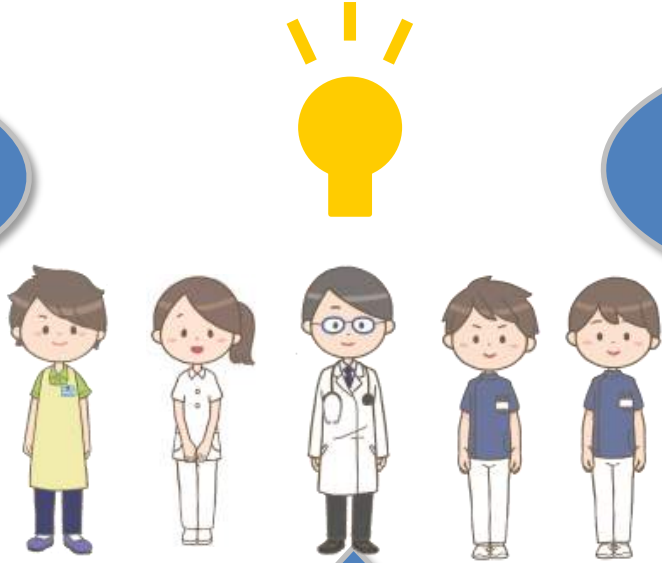
在宅患者の見守り

随時送られてくるバイタルサインを確認し様子がおかしいと判断した時には患者の様子をカメラを通して確認することができ、こちらから話しかけることもできる。

また、患者側の方からも医師側へ話しかけることもでき、質問にも答えることができるので患者の不安解消にも繋がる。

ご利用いただいている医療機関さまの声

- さまざまな疾患、場面において役立つ事例や活用アイデアをいただいています。
- これからもいただいた声を活かして**セコムVitalook** がより診療に役立つように改良してまいります。



SpO₂の夜間
常時計測で、
**呼吸器不全を
検出**できた！

**夜間の徐脈を
検出**し、
処方薬の変更につな
がった！

**より正確に
死亡診断書**を
書ける！

うまく状態を
伝えられない
**小児の状態を正確に
把握**できる！

**看取り時期を
予測**でき、
予定の調整に
役立った！

旅行先での状態を把握
できた！

心拍数の上昇で
発熱を検出
できた！

医師・看護師側動作環境

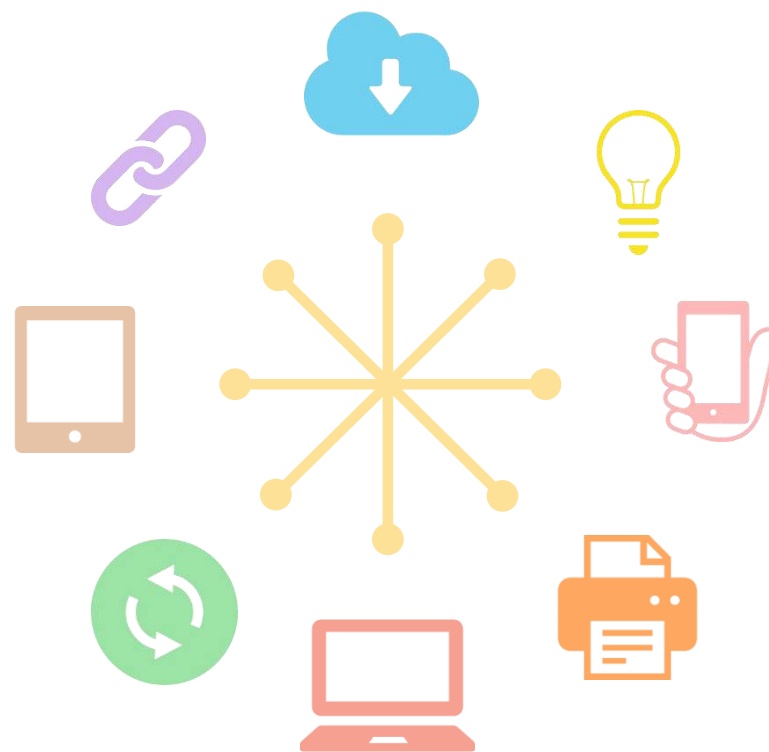
- Google Chrome上で最適動作します。事前にセコムのクライアント証明書のインストールが必要です。
- ◇ パソコン（Windows、Mac OS）でお使いの場合
 - ・ 最新版のGoogle Chromeがインストール・起動可能で、十分なメモリを積んでおり、最適なインターネット閲覧ができるもの
- ◇ iOSでお使いの場合
 - ・ 最新版のSafariがインストール・起動可能で、十分なメモリを積んでおり、最適なインターネット閲覧ができるもの
- ◇ Androidでお使いの場合
 - ・ 最新版のGoogle Chromeがインストール・起動可能で、十分なメモリを積んでおり、最適なインターネット閲覧ができるもの

ご利用時の注意事項

- ① NTTドコモのサービスエリア（一部地域はau）でご利用いただけます。
- ② 測定機器と患者端末は、Bluetooth通信圏内（半径10m以内）で通信できます。

かんたん シンプル 使いやすい クラウド型電子カルテ

セコム
OWEL

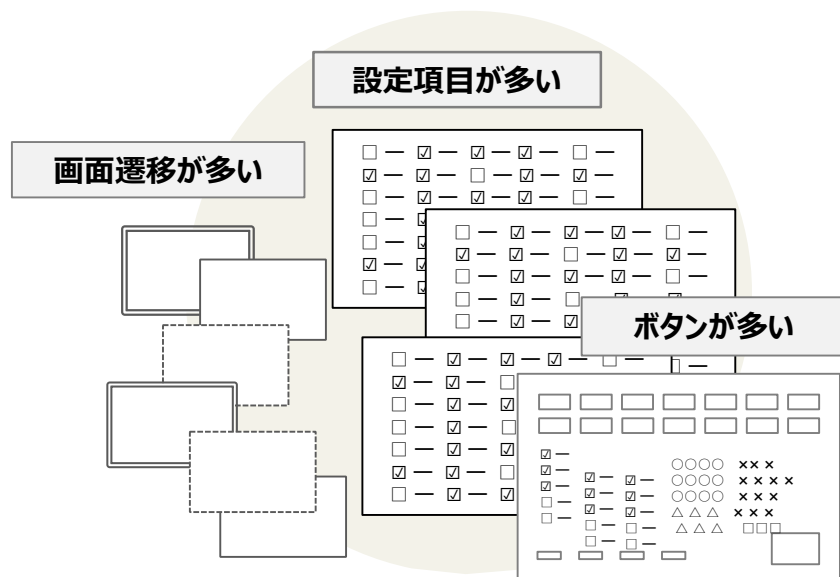




■ 小規模無床クリニックに最適な電子カルテ

[一般的な電子カルテ]

小規模クリニックには**機能が過大**

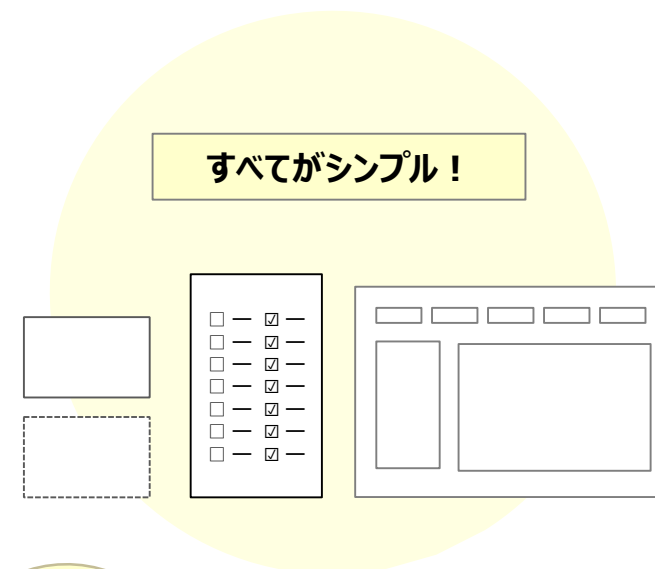
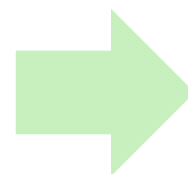


操作が複雑…



[セコムOWEL]

不要な機能をそぎ落とし、操作性を追求！



必要な機能がギュッと詰まってる！





■ クラウド型にはメリットがいっぱい!

いつでも
どこでも

インターネット環境さえあれば
どこからでもアクセスできます



- 往診先でもカルテ参照・更新
- 緊急時の紹介状作成
- 往診先からFAX送付
- 事務スタッフの在宅ワークに対応可能

PCでも
モバイルでも

OSを問わないので、
PCでもモバイルでも使えます

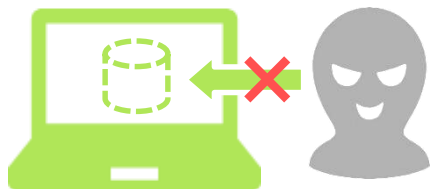


- 好きな端末を使える!
 - ・Windows®, mac OS®
 - ・iPadやiPhone、Android™端末など
- タブレットも利用できる
- モバイル専用画面あり

クライアント台数が増えても
費用はあがりません!

安全に
データを管理

データはすべて、セコムのデータ
センターで安全に保管されます



- 端末にデータを残さないから
万一の災害やPC盗難による
データの消失、漏洩を防止!
- 日々のバックアップが不要

コストと手間
の軽減

サーバー更新はセコムにおまかせ!
手間も費用もかかりません



- 院内に専用端末の設置不要
- サーバー更新費不要
- プログラムは常に最新
- 診療報酬改定に伴うシステム更新不要



■ さまざまな「簡単シンプル」を実現!

小規模クリニックに最適



- 小規模無床クリニックに向けて過剰な機能を省き、限りなくシンプルな画面・操作性を実現!

直感的に使える



- パッと見やすいレイアウトでPC初心者でも安心!
- 動画マニュアル・ヘルプガイドで操作をサポート

充実の在宅機能



- スケジュールや介護請求機能
- 月まとめ請求書・施設別請求書
- 充実の医療文書

多様な連携



- クラウド型では難しいとされていた多様な連携を実現
- 検査会社とのオンライン連携
- PACS、心電図ビューア、患者属性連携

短期導入



- 契約～稼働までは約2ヵ月!
- 専用サーバーや専用端末不要
- シンプル画面だから、操作練習も短時間に!

補足資料

PLANET NEXT

ドローン輸送機能を活用した医療提供サービス

■ PLANET NEXTとは？

迅速な結果データの報告

- ・報告日の朝一番にデータ報告

見やすい検査結果

- ・単回・時系列・グラフで表示
- ・文字サイズ・文字幅の変更可能

報告書・書状の作成

- ・Excelベースでカスタマイズ可能

検査ビューア

報告書・書状作成

あらゆるフォーマットに対応可能

一般検査・細菌検査・病理の結果参照可能



PLANET NEXT
Inspection Information System



電子カルテ



依頼リスト



【依頼】

電子カルテより依頼情報を受け取り、検体用バーコードラベルを出力、依頼リストを出力し依頼データ送信致します。

【報告】

- ・弊社ラボからの報告データを受信いたします。

【その他の機能】

- ・患者様別に時系列での結果参照が可能です。（グラフ表記）
- ・プリンタと接続することで報告書・書状を作成することが可能です。
- ・その他、外部の機器を接続することで外注、院内検査結果を一画面で確認することができます。（別途接続費用有り）

【PLANET NEXT 月額利用料】

- ・SRL貸与端末 ¥1,000/台 ・保守費用（任意） ¥2,000/ 1施設 ・ラベルプリンタ1台目：無償

■ご要望 外注検査システム連携について

離島含む各診療所



セコムOWEL



外注検査依頼データ



検査報告データ連携

セコムサーバー

PLANET NEXT
Inspection Information System



PLANET NEXTより検査依頼データ連携

検体ラベル発行



依頼リスト発行

検査報告データ連携

離島含む各診療所



検体回収 (検体 + 依頼リスト)



報告書提出

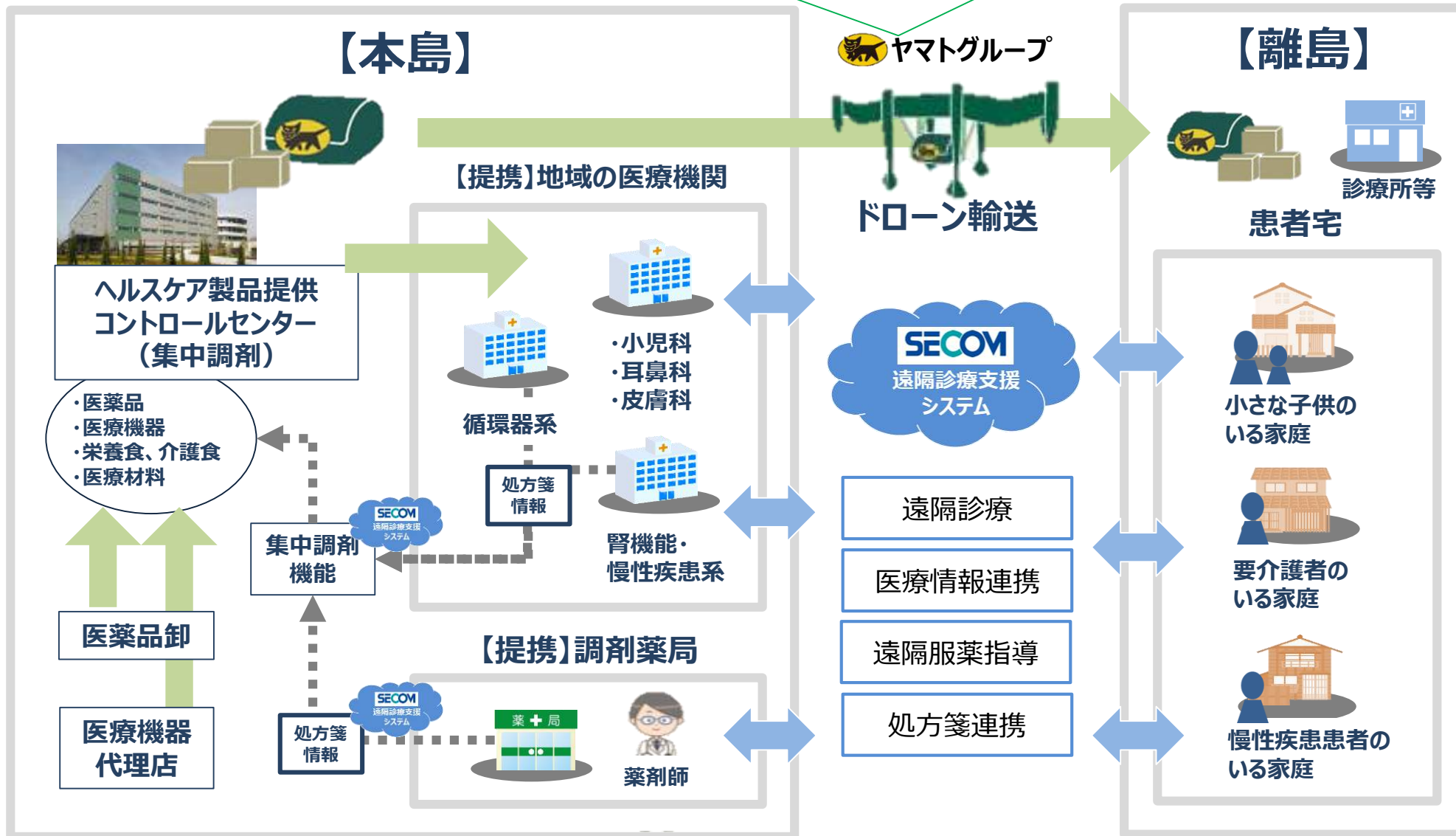


報告データは
電子カルテ
PLANETNEXT
の両方にお返し
します。

ドローン輸送機能を活用した医療提供サービス

- ✓ 離島への安定医療サービスの提供
- ✓ 医療リソースの有効活用

- 需要に合わせた最適機体の手配と配置（複数機）
- 地上輸送と組み合わせてドアツードア輸送を実現



補足資料

- まごチャンネル with SECOM
- コミュニケーションロボット「BOCCO」

機器



メーカー	株式会社チカク
サイズ	W125×D130×H40 mm
重量	425g
電源	AC100V
通信	4G (SIM搭載)
容量	22

サービスの特長

いつものテレビで動画や写真を視聴。
 内蔵の環境センサーがゆるやかに見守ります。

- 1** あなただけに配信された動画や写真を、いつものテレビで視聴できます
 - テレビのリモコン操作で視聴できるので、スマートフォンやタブレットが苦手な方にも無理なくご利用いただけます。
- 2** 環境センサーが検知した温度・湿度・照度などを、ご家族がアプリから確認できます
 - 「起きたようです」「寝たようです」のほか、熱中症の注意喚起も通知します。



実証実験の例 <兵庫県たつの市>

実証実験概要

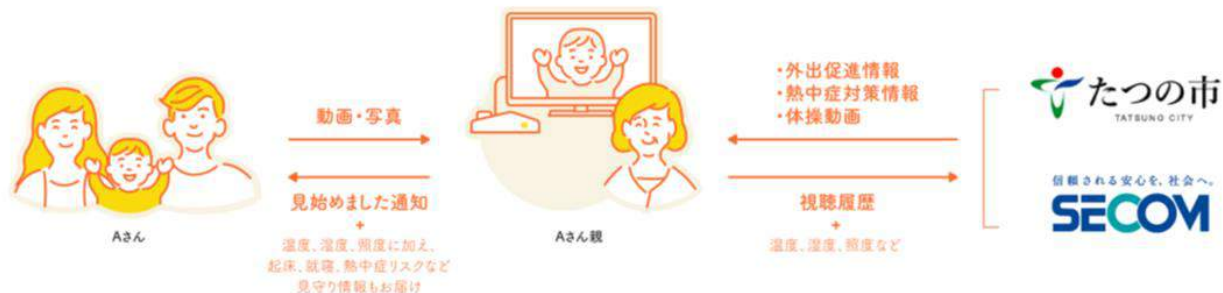


目的：フレイル予防及び熱中症予防に対して「まごチャンネル with SECOM」を活用することができるか効果検証を行う

- ①ご家族及び自治体等の外出促進の呼びかけ（動画配信）で、高齢者の外出意欲が高まるか。
- ②ご家族及び自治体等の熱中症予防の呼びかけ（動画配信）で、高齢者の熱中症予防が促進されるか。
- ③ご実家の熱中症予防対策について、ご家族の意識が高まるか。

■実施期間：2021年8月17日（火）～11月16日（火）の3ヶ月間

■対象モニター：市外に離れて暮らす家族が住むたつの市在住の65歳以上の高齢者 10世帯



※たつの市実証実験資料より抜粋

まごチャンネル with SECOM

<兵庫県たつの市> 実証実験を通じて得られた「お客様の声」

検証項目1

高齢者が「まごチャンネル with SECOM」を活用できるか

➔ モニター全員が問題なく活用できた

検証項目2

ご家族及び自治体等の外出促進の呼びかけ(動画配信)で、
高齢者の外出意欲が高まるか

➔ 実証実験期間中、60%の家族間で
熱中症予防の声かけを実施した

検証項目3

高齢者の熱中症予防が促進されるか。
ご家族様の熱中症予防に関する意識が高まるか。

➔ 実証実験期間中、60%のモニターが
外出意欲が向上したと回答した

■ 操作性

- ・入力切替だけなので、問題なく使えた。
- ・これなら周りの高齢者でも、使えると思う。

■ 楽しみ

- ・まごの写真や動画が送られてきて嬉しい。
- ・自分の知らない情報が分かるので、楽しい。
- ・大きい画面で見やすい。

■ 見守り

- ・このセンサー程度の見守りであれば、気にならない。
- ・家族から熱中症を心配する連絡があって、見守られている気がした。
- ・就寝や外出の様子を気に掛けて、子供が連絡をくれて嬉しかった。

機器



メーカー	ユカイ工学株式会社
サイズ	W90×D55×H195 mm
重量	220g
電源	AC100V
通信	Wi-Fi ※

※現在はセコム(株)より本体とWi-Fiルーターをセットでお貸出ししています

サービスの特長

**日常の会話や雑談、
予定に合わせた声かけを提供するサービスです**

1 コミュニケーションロボットを活用した「対話コミュニケーション」

- スマートスピーカ等の自動対話とは異なる「人による対話」を提供。
※サービス運用：セコム株式会社
- ひとり一人の生活スタイルに合わせて、忘れがちな予定をリマインド。

2 高齢の方や小さなお子様も簡単に使えるシンプルな機能

- スマートフォンやタブレットの操作が難しい方もボタンを押すだけの簡単操作で、すぐにお使いいただけます。

3 ご家族もアプリから参加ができる

- スマートフォンに専用アプリを導入することで、ご家族も会話に参加することができます。



コミュニケーションロボット「BOCCO」

サービス提供価値

『日常の何気ない声かけ』が『**孤独**』の解消に役立つ可能性を確認。

→認知症・特殊詐欺・残薬等の社会課題解決、ならびにQOLの維持向上に対して、一定の効果が見られた。

利用者	コミュニケーションロボット導入前	コミュニケーションロボット導入後	効果
80代女性	・目薬の差し忘れが多かった。	●声かけで差し忘れを思い出した。	服薬支援
80代女性	・不安な時、かかりつけ医やセコムへ頻繁に連絡をしていた。	●BOCCOとのコミュニケーションで連絡が減少。 ●かかりつけ医へ行く回数も減少。	孤独の解消 健康増進
80代女性	・高度認知症で頻繁に家族へ電話していた。 ・宅食お届け時間を忘れ、不在がちだった。	●声かけをした時間帯は電話が減少。 ●宅食の時間帯に在宅することが出来ている。	孤独の解消 徘徊防止
80代女性	・不審な電話がかかってきたが、誰にも言わなかった。	●BOCCOを通じてセコムへ連絡。(不審電話を自発的に伝達)	特殊詐欺防止
80代男性	・物忘れが進み、ボーッとする時間が多かった。	●声かけ(なぞなぞ等)へ返事をしていて、活動的な傾向が出てきた。(聞取りや発語が脳の働きを促進)	認知症予防
90代女性	・保険サービスに依存し、薬を飲む際にヘルパー等を頻繁に呼び出していた。	※ ●服薬のリズムが出てきて自分で薬を飲んでいる。	服薬支援 見守り側の効率化
80代女性	・うつ傾向で頻繁にケアマネへ電話していた。 ・時間感覚がなく正しく服薬をできなかった。	※ ●ケアマネへの電話が減った。 ●時間を意識した服薬が出来ている。	孤独の解消 服薬支援

※利用者のケアマネジャーからも良い評価を得ている。

コミュニケーションロボット「BOCCO」

実証実験を通じて得られた「お客様の声」

ご本人の声

- ・1日誰とも話さない日があるので、**家族が増えたような気がする**わ。おかげで寂しくないわ。
- ・日にちが分からなくなることがあるので、**デイサービスの日やお薬のことも声掛けてくれるから助かる**。
- ・**AIでは感じえない人の温かみを感じた**。風邪を引いたときの声掛けや地震の声掛けは嬉しかった。
- ・BOCCOちゃんに話す時は、頭の中で整理してから話しているので、**頭を使うから良い**。
- ・BOCCOちゃんが言ったレシピ、早速買いに行き作っているわ。**毎日を何を言うか楽しみにしているの**。
- ・私には**ボッコちゃんが手放せない**。もしボッコちゃんと離れることになったらどうなるか。

ご家族の声

- ・「当初、母がこんなに気に入ると思っていなかった。今では**以前より笑顔が多い生活を送れている**。」
- ・「**“声”で日々の行動がわかるから安心する**。電話だと手間がかかるが非常に手軽。」
- ・「日ごろの声掛けは出来ないので助かるし、私よりも**BOCCOが言った方が素直に聞いてくれる**。」

関係者の声

- ・クリニック医師 「**定期的な“声かけ”は、独居高齢者の生活リズムも安定させるため効果的**。」
- ・ケアマネジャー 「BOCCO活用後、電話の数が激減した。**業務負荷軽減**に役立っている。」
- ・老健相談員 「薬をうまく飲めていない患者も多くいる。**自宅で定期的に服薬を促せる仕組みは良い**。」